



避難生活などに役立つ商品を探し、発表しあう 無印良品 グランフロント大阪で学生と考える防災ワークショップ

大阪・梅田で3月10日に開催される防災啓発イベント「梅田防災スクラムの日」に合わせ、追手門学院大学（略称：追大、大阪府茨木市、学長：真銅正宏）の学生が、無印良品 グランフロント大阪で防災力の向上を目指す防災ワークショップを開催します。

防災に力を入れる無印良品では、日常から防災に備える大切さを学ぶイベント「いつものもしも CARAVAN」を2011年から全国各地で開催しています。

今回は防災とまちづくりや避難所を含めた災害復興を研究する地域創造学部の田中正人教授のもとでデザインと防災を学ぶ2～3年生の学生4人が「いつものもしも CARAVAN」のワークショップの企画に携わります。

ワークショップでは、大地震が発生した想定で「いつ、どこで、誰といるときに」を設定し、身を守り危険から逃れるために取るべき行動を、参加者全員でディスカッションします。

また、普段身の回りで使っている物やサービスを災害などの非常時にも役立つようにしようという「フェーズフリー」の考え方を学び、無印良品の店舗内にある日用品で、避難生活などでも使えるような商品を探し、紹介しあいます。

本ワークショップは事前予約制で、親子での参加も可能です。

【ポイント】

- 無印良品 グランフロント大阪で学生企画による防災ワークショップを開催。
- 大地震を想定したディスカッションや、日常から備えを行う大切さを学ぶ。
- 無印良品の店舗内にある日用品で災害時にも役立つ商品を探し、紹介しあう。

【概要】

日 時：2024年3月10日（日）14時～15時半

会 場：無印良品グランフロント大阪 4F MUJI HOUSE モデルルーム前
（大阪府大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 ショップ&レストラン北館）

費 用：無料

申込み：事前予約制、定員あり。以下のサイトより事前にご予約ください。

https://www.muji.com/jp/ja/event/event_detail/?selectEventId=9813

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 仲西・織田